

【北九州市立高等学校】 地域社会に関する学科「未来共創科」（令和6年度設置予定）

新学科設置の目的

市内唯一の「市立」高等学校の強みである北九州市のリソースを活用して、
「産・官・学・民」と連携・協働しながら、
 絶えず変化する**未来の社会や世界をけん引する若者を育成**します。



令和5年度の目標

【対 市民、ステークホルダー（中学生等）】

- 新しく生まれ変わる本校の取組の周知、理解促進
- スクール・ポリシーの策定・公表
- これまでの入試のあり方の見直し

【対 校内（教職員、生徒）】

- 教職員との共通理解（探究的な学びの重要性など）
- 新カリキュラム案のプレ実施（自前から外部との連携・協働へ）
- そろえる教育から伸ばす教育へ
- 生徒と共につくる「シン・イチリツ」

取組状況

- ✓ PR動画の製作・放映、SNS等の活用
- ✓ 教職員の柔軟かつ斬新なアイデアを盛り込んだ魅力的な広報活動
- ✓ 夜間実施の保護者説明会（初）
- ✓ 学則改正（Web出願が可能に）
- ✓ スクール・ポリシーを踏まえたコミュニケーション重視型の特色化選抜
- ✓ コンソーシアム及び運営指導委員会の開催
- ✓ コーディネーターの配置（3名）
- ✓ 北九州市立大学からの長期学生インターンの受入れ
- ✓ リーダーシップ研修の実施
- ✓ 九州栄養福祉大学及び西日本工業大学との連携協定の締結（食を通じた地域課題の解決、esportsなど）
- ✓ 外部人材による出前授業等
- ✓ 福岡県中小企業家同友会との連携による共育型インターンシップの実施
- ✓ 大学や中小機構と協働した起業家教育の推進

成果と課題

（○：成果、●：課題（R6への持ち越し））

- 新しいことへのチャレンジを楽しむ教職員の増加
- 変革を楽しむ大人（教職員）を見て「私たちもやりたい！」が増えてきた生徒たち
- 「一緒にやりませんか？」の依頼の増加
- 特色化選抜における志願倍率の上昇
- リーダー生徒が他の生徒を引っ張る体制の構築
- Web出願方式、入試の検査方法、選抜方法の更なる改善
- 大学や行政、企業などからの依頼対応（取捨選択の難しさ）
- 新しい学校設定教科の実証のほか、学校で行われるすべての教育活動の改善・発展
- 生徒の主体性に焦点を当てたカリキュラムの継続及び持続的な発展